

亀さん通信

カエルの鳴き声が聞こえる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか！

亀のように歩みは遅くとも、『お金力』をしっかりと・確実に身に付けていただく【亀さん通信】第 140 号の発信です！

思った以上に不合理だなあ…

NISA 口座の開設が引き続き堅調に推移しているようです。実際に私の本業でも、投資に関する相談が増えてきました。その一方、投資に対して無関心な方はどこまでも無関心。この差はどこからきているのでしょうか。今回は、日本証券業協会が 3 年毎に実施している「証券投資に関する全国調査 (H27)」から、その理由を考えてみましょう！

問① 現在保有しているものをお答えください (複数回答可)

預貯金 : 91.9% 株式 : 13.0% 投資信託 : 9.0% 公社債 : 3.6%

問② 証券投資の必要性 金融資産を増やすために証券投資が必要だと思いますか？

必要だと思う : 23.7% (⇒問③へ進む) 必要とは思わない : 75.8% (⇒問④へ進む)

問③ 必要だと思う理由は何ですか？ (複数回答可)

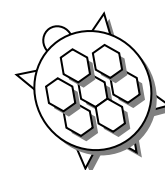
預貯金だけで十分な利息を期待できない : 66.4% 将来の生活資金として準備できる : 43.8%

問④ 必要とは思わない理由は何ですか？ (複数回答可)

金融や投資に関する知識を持っていない : 38.5% 損する可能性がある : 38.0% リスクを取りたくない : 33.3%

問⑤ 証券投資全般についてどのようなイメージをお持ちですか？証券投資全般のイメージ (複数回答)

資産運用の一環 : 43.5% 難しい : 36.2% お金持ちがやるもの : 29.5% なんとなく怖い : 28.0%



以上、調査結果を見てきましたが、依然として多くの方は投資にアレルギーがあるようです。その理由は、多分に**マイナスイメージが影響している**のでしょうか。投資嫌いの方がよく口にする言葉があります。**損・怖い・リスク**などがその主なもの。しかし、実際にはほとんどの方が誤解しています。例えば**リスク**という言葉で**デンジャー、即ち危険**という意味で捉えています。そうではありません。投資での**リスクとは、結果(損益)が不確定であることを意味し、損失と利益の両方の可能性を含んでいる言葉**。要は「**損する可能性**」であると同時に「**儲かる可能性**」でもあるのです。そして結果の変動幅が小さければリスクが低い、変動幅が大きければリスクが高いといえます。ですから「**ドカンと一発当てたい**」と「**大きなリスクをとるぞ**」は同じ意味。では「**元本保証で儲かる商品って何ですか**」という質問はいかかでしょう。もうお分かりですね。この世に**ノーリスクでハイリターンの商品など存在しない**のです。

人は合理的な根拠もなく、**自分の心が満足するような答え**を選ぶ傾向にあり、儲かった時に得られる喜びよりも、**損した時の悲しみ**の方が大きくなります。それ故、大多数の人は**確実な利益**を選ぶ反面、**リスクを避け、また損を嫌うあまり、かえって大きなリスクを選んでしまう**のです。50 万円を株式などリスクのある商品で運用した場合、1 年間で 50 万円儲かった時に得られる喜びよりも、50 万円損した時に受ける悲しみの方がより大きい。従って大半の人は初めから 0.01%しか金利がないと分かっているにもかかわらず、**マイナスになる可能性のない定期預金を好む、つまり大きなリスクを選んでしまう**のです。なぜ大きなリスクなのか。それは、運用資産の中で多くの現金や預貯金を持つことは、**大きな機会損失(儲けられる可能性が高い時に行動を起こさない、もしくは行動を躊躇したことによる儲け損ない)を生んでいる**から。

価格が変動することはもちろん、地震などの災害で甚大な被害を受ける不動産をローンで購入することは、**大きなリスクを抱える立派な投資**です。ましてや頭金なしなんて正気の沙汰とは思えません。ところが、そんな方に証券投資の話をする、露骨な拒絶反応を示されることも。実に**不合理だなあ**と思うのは、私だけでしょうか…

今年もツバメが来てくれました！ やっぱ弊社運がいい、と勘違いすることにします。(笑)

㈱亀山保険事務所 亀山裕弘 (㊟) 1 級ファイナンシャル・プランニング 技能士 0575-28-2768 info@kameyama-hoken.com